

石川県日本語・日本文化研修プログラム

(石川ジャパニーズ・スタディーズ・プログラム)

1 制度の概要

- ・ 日本語を学ぶ諸外国の大学生・社会人グループ等を対象に、県内でホームステイをしながら、日本語と日本文化を研修・体験させるプログラム。
- ・ プログラムの特徴としては、
 - ① 研修期間は、受講者の希望に添い、1・2週間から3か月程度と短期間であること
 - ② 本県の豊かな自然や歴史・文化を活用した日本文化研修を充実させていること
 - ③ 日常生活を通して日本文化の一層の理解を図り、県民との交流を深めるため、滞在を一般家庭でのホームステイ方式としていることなどがあげられる。
- ・ 1987年のスタート以来、2010年度までに21か国、47大学・グループ、3,379名が参加している。(例：アメリカ・プリンストン大学グループ、マンズフィールド米国連邦政府職員グループ、カナダ・モントリオール大学、オーストラリア・モナシュ大学、中国・香港城市大学、江蘇省日本語教師グループなど)卓越した日本語日本文化研修プログラムであると、海外においても高い評価を受けている。

2 プログラム内容

(1) 日本語研修

- ・ 研修期間中；毎日（祝日を除く月～金曜日）午前9時00分～3・4時間を実施。研修グループ毎にレベル別のクラス分け（1クラス10人以内）を行う。
- ・ 主として石川県日本語講師会のメンバーが授業を担当。講師謝金（授業料）は1クラス1時間3千円。

(2) 日本文化研修

- ・ 研修期間中の午後に実施
- ・ 国際交流ラウンジや国際交流サロンでの日本文化の体験のほか、能登・加賀の文化施設等の見学、文化講演の受講、企業視察等を行う。

(3) ホームステイ

- ・ 研修期間中の宿泊は県内家庭でのホームステイとすることで、一般家庭の日常生活を経験し、日本人のものの考え方や習慣に触れることができる。
- ・ ホストファミリーは、(財)県国際交流協会に登録するホームステイボランティアとなる。
- ・ 1人1泊につき3千円が必要（朝食・夕食料込み）。

3 経費負担（別表に基本パターン例）

(1) 参加者負担

- ・ 海外渡航費及び国内移動費
- ・ 授業料の1/3
- ・ 文化研修にかかる研修実費等
- ・ 研修旅行；泊体験：1万5千円/人負担（宿泊、食事、文化施設等の見学費相当分）
日帰体験：4千～1万5千円/人負担（食事、文化施設等の見学費相当分）
- ・ ホストファミリーへの謝金（1泊3千円/人負担）

(2) 石川県が負担する費用

- ・ 授業料の2/3
- ・ 文化研修にかかる講師謝金、企業見学謝金
- ・ 研修旅行にかかるバス借上げ経費
- ・ 交歓会開催にかかる費用
- ・ 研修生（社会人除く）への奨励金の支給
（4週間以上：2.5万円、8週間以上：5万円）

【一人当たり必要経費の例】

- ・10人のグループが3つのクラスに分かれて研修を受けるという条件での積算です。
- ・実際の必要経費と異なる場合があります
- ・このほかに、日本への往復航空運賃、空港から石川県への往復旅費、昼食代等がかかります。

項目名		4週間コース	8週間コース
日本語研修	必要額	¥62,600-	¥118,850-
	うち 県補助	¥38,400-	¥75,900-
	個人負担	¥24,200-	¥42,950-
ホームステイ (朝・夕食付)	必要額	¥81,000-	¥165,000-
	うち 県補助	—	—
	個人負担	¥81,000-	¥165,000-
研修旅行 (一泊二日)	必要額	¥25,970-	¥25,970-
	うち 県補助	¥10,970-	¥10,970-
	個人負担	¥15,000-	¥15,000-
文化体験	必要額	¥6,750-	¥21,050-
	うち 県補助	¥2,500-	¥7,000-
	個人負担	¥4,250-	¥14,050-
合 計	必要額	¥176,320-	¥330,870-
	うち 県補助	¥51,870-	¥93,870-
	個人負担	¥124,450-	¥237,000-
石川県からの奨励金		¥25,000-	¥50,000-